

令和8年度第2回
大阪府市地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日 時 令和8年7月31日（金）13時00分～15時00分
- 2 場 所 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所 北館3階 OIPH ホール
- 3 出席者 福島委員長、飯島委員、飯田委員、鈴木委員、土屋委員
- 4 議 事

（1）令和7事業年度業務実績に関する評価に係る意見について

- ・ 知事の評価（素案）に対する評価委員会からの意見書（案）について、事務局より説明を行った後、審議が行われた。
- ・ なお、意見書の文言については、委員長預りとなることが決定された。

＜主な意見＞

- ・ 5者での連携協定を踏まえ、感染症危機事象時における各機関との円滑な連携が図られ、適切に運営されるよう、協力体制の構築に努められたい。
- ・ 病原体の早期探知や流行状況の予測に資するため、下水サーベイランスをはじめとした新たな感染症サーベイランス手法の確立について、最新の科学的知見を活かした研究を推進されたい。
- ・ 調査研究の推進に加えて外部資金の獲得を図るべく、引き続き、地方独立行政法人の特性を活かし、研究支援に関する取組を継続されたい。
- ・ 広報に係る組織体制の強化を図るとともに、引き続き、積極的かつ着実な広報活動により報道機関との関係性を構築するなど、戦略的な情報発信に努められたい。

（2）第2期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績に関する評価に係る意見について

- ・ 知事の評価（素案）に対する評価委員会からの意見書（案）について、事務局より説明を行った後、審議が行われた。
- ・ なお、意見書の文言については、委員長預りとなることが決定された。

＜主な意見＞

- ・ 5者での連携協定に基づく活動を進めるに当たっては内部の組織体制を整備するとともに、協定の実効性を担保できるよう協力体制の構築にも十分に努められたい。
- ・ 法人の認知度向上を図り、併せて組織の活性化に資するよう積極的な情報発信に取り組まれたい。
- ・ 法人の有する専門的知見を行政関係者のみならず民間の団体や企業関係者など幅広い層へ普及啓発するための研修を進めるなど、社会に還元できるよう努められたい。
- ・ 法人予算の執行について、法人は効率的な業務運営及び効果的な財務運営に努め、設立団体は法人の適切な予算活用が図られるよう支援に努められたい。

（3）第2期中期目標期間終了時の検討について

- ・ 意見書（案）について、事務局より説明を行った後、意見書の審議が行われ、評価委員会の意見が決定された。

（4）第3期中期目標について

- ・ 第3期中期目標（案）について、事務局より説明を行った後、審議が行われ、評価委員会の意見として、「中期目標（案）のとおり定めることが適当である」とすることが決定された。